

# 議会議会だより やまもと

Vol. 196  
令和4年5月1日発行



ふじ幼稚園入園式

## 第1回臨時会

会期 1月27日

## 第1回定例会

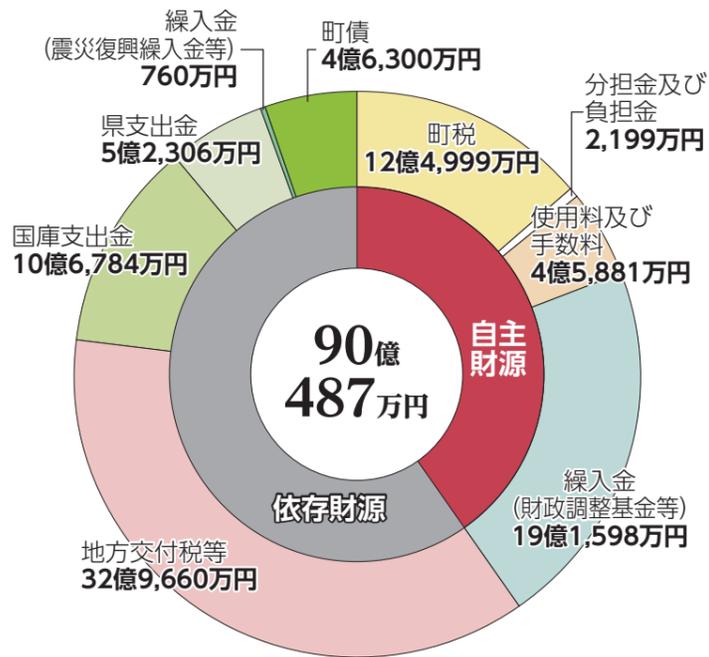
会期 2月25日  
～3月18日

- ◇予算 ..... P2～5  
目で見る予算、予算審査特別委員会
- ◆総括質疑 ..... P6  
議員は予算のココに着目した
- ◇一般質問 ..... P7～13  
議員6名が町政を問う
- ◆議案審議 ..... P14～17
- ◇委員会報告 ..... P18

# 町長改選のため 骨格予算 可決

## 一般会計予算内訳

### 【歳入】



### 【自主財源】

36億4677万円

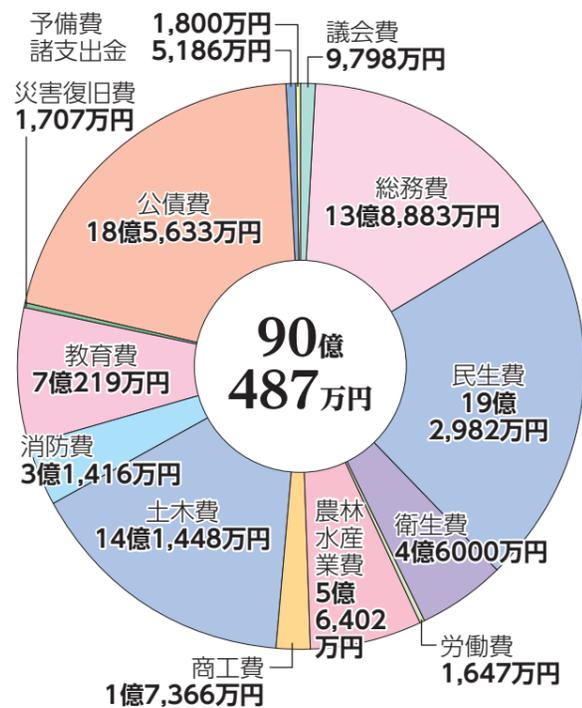
町が自主的に確保することができる財源

### 【依存財源】

53億5810万円

国や県から交付される財源

### 【歳出】



### ◎町民一人当たりの支出額

(令和4年3月31日時点総人口 11,909人)



### 予算概要

当初予算については、首長選挙により骨格予算として予算編成が行われ、人件費や管理経費などの義務的経費のほか、住民生活への影響が大きい政策的経費に限り計上されました。

一般会計約90億円のほか特別・企業会計を合わせ歳入歳出の総額は約143億円となりました。

### 【令和4年度当初予算 各会計予算一覧表】

会計名	予算額	前年度比較
一般会計	90億487万円	13億2,747万円
国民健康保険事業特別会計	18億5,425万円	▲336万円
後期高齢者医療特別会計	1億9,265万円	1,524万円
介護保険事業特別会計	15億6,777万円	8,390万円
亘理地域介護認定審査会特別会計	743万円	8万円
水道事業会計	5億8,090万円	▲1,700万円
下水道事業会計	11億68万円	▲1,165万円
総計	143億855万円	13億9,468万円

### ※骨格予算とは

町長選挙などの首長選挙を控えた自治体が、最低限必要な経費を盛り込んで編成する予算のこと。選挙後の補正予算で、首長の意向を反映させた事業予算を措置する。



### 予算審査特別委員会

予算審査特別委員会(委員長 伊藤 貞悦)は3月8日~15日までの5日間にわたり一般会計、特別・企業会計について審査・調査を行い、全ての会計を「可決すべきもの」としました。



定例会概要  
第1回定例会は、2月25日から3月17日までの日程で開催予定でしたが、16日に発生した福島県沖を震源とする地震により、会期を1日延期し18日までの22日間の日程で開催されました。当初予算などの22議案を原案のとおり可決、人事案件も同意、適任としました。また、ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議を可決しました。

# 目で見える 予算

## 企業立地・雇用促進奨励金事業



3,710万円

## ICT支援員配置事業



2,890万円

## 燃油価格・燃料高騰支援事業



3,850万円

## 手洗い自動水洗化事業



1,946万円

## 防災重点農業用ため池 緊急整備事業



1,300万円

## 排水機場施設機能保全 計画作成事業



1,043万円

## 幹線道路等整備事業



3億8,650万円

## 行政手続のオンライン化事業



1,874万円

### 特別委員会質疑

#### ○避難道路整備

議員 避難道路について、震災から10年が経過しても未整備箇所があるが。

町長 ご指摘の箇所は、3線堤の役割であるため、地元の同意を得て優先順位と経済負担を考慮し対応している。

運営をお願いしたい。

#### ○協働教育

議員 協働教育についてどのような考えか。

教育長 地域学校協働本部が必要とされる人材の紹介など行っている。今後は学校運営協議会を設置し学校教育充実を図っていきたい。

#### ○職員体制

議員 職員の適正な人員配置と、専門職職員の人材育成の考えは。

町長 プロパーを中心に、震災以前の体制に近いものが当面の目標値であり、専門職はローテーションや、人材育成に努める。

#### ○商工会運営対策

議員 商工関係について、補助金の支出があるものの、年々会員や店舗の減少が目立つが。

町長 郊外型の大型店舗等に人の流れが集まり、商店街の空洞化が出てきている。

#### ○社会福祉協議会運営対策

議員 今後の社会福祉協議会との関係については。

町長 今の関係を継続し、より自立した体制・

町長 町内での日用品の買い物が減ってきているため、生活者の視

点を捉え考えるべきと思う。コンパクトシティが生んだ弊害とは思わない。

#### ○東部地区農地整備事業

議員 東部地区の農地整備事業について、非農用地の町有地プロジェクトについての予算が計上されているが。

町長 農地整備事業の中で、想定を超える非農用地が含まれ、土地改良法上からすると一定の範囲を超える場合農地整備事業の対象外となるためである。

議員 最終的にこの事業は、誰が責任をもって完結となるのか。

町長 基本的には県の事業であるが、町も支援を行いつながら進める。

#### ○財政と基金について

議員 歳入歳出について、財政面での不安払拭の為に、再度検証や精査が必要では。

町長 ご指摘を大事に

し、財政の基本の踏襲を行う。

議員 住宅管理について、町営住宅の基金積立に矛盾があるのでは。

課長 補助金と、住宅使用料から維持管理に充てて残った分を基金積立にする流れになっている。

#### ○定住促進

議員 空き家対策について、定住促進の観点から取り組みを強化すべきでは。

町長 地域資源でもあるので、有効活用をすべきと思う。また、マンパワー等の強化を行い取り組む。

議員 人材の育成を行い、まちおこしを図る考えは。

町長 町に合った方法で、タイミングを見ながら大事に取り組んでいきたい。

# 議員は予算のココに着目した!

岩佐 孝子 議員

財政健全化をめざしての見とおしは  
【町長】健全で持続可能な財政運営に努める

議員 震災復興関連事業進捗状況や、人口減少により財政規模が縮小。過疎債等を含む公債費の占める割合が増大している。予算編成時における留意点は、

町長 コロナ感染症拡大防止、デジタル化や、身近な生活環境整備に留意した。借金である過疎債の比重が大きくなっているが、

町長 過疎計画を策定し、計画的に活用している。子育て基金は約20%減額であるが、基金の活用は、

課長 昨年は、小規模保育事業の町負担分の一部充てていた。

議員 長寿社会対策9%減額の事由は、

課長 敬老会の未実施である。

議員 ふるさと基金であるが、昨年は一昨年と比較し1.3%の減少であるが、

町長 現年度と比較し、ほぼ同額である。ふるさと振興基金については、PRし増収を図るべきでは。

町長 ふるさと納税、基金の収入確保により事業化に向け取り組みたい。

議員 大いにPRし、収入増を見込み、より多くの方々に還元できるよう望む。

# 令和4年 第1回臨時会

1月27日に臨時会が開催され、国からの子育て世帯・住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金や、低所得者向け灯油購入助成に係る経費などの補正予算、承認1件、議案1件を審議しました。

予算関係は、地方自治法の規定に基づき下記の通り専決処分され、承認・可決されました。

## ○令和4年 第1回臨時会 議案等の審議結果

議案番号	議案名	結果
承認第 1号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度山元町一般会計補正予算・専決第2号)	認定
議案第 1号	令和3年度山元町一般会計補正予算(第6号)	可決



# 一般質問 我が町政を問う

◇伊藤 貞悦 議員 ..... P8

- 1 これからのまちづくりについて
- 2 旧坂元中学校の施設や跡地の利活用について
- 3 高齢者や介護家族が望む施策の推進について

◆高橋眞理子 議員 ..... P9

- 1 子どもたちとともに描く魅力的な町づくりについて
- 2 子どもにやさしいまちづくり事業について
- 3 歴史や文化、並びに海も山もある豊かな自然に恵まれている我が町の魅力を活かした施策の充実について

◇大和 晴美 議員 ..... P10

- 1 動物愛護の具体施策について
- 2 自販機リサイクルボックスへの異物混入低減の取り組みについて

◆菊地 康彦 議員 ..... P11

- 1 「賑やかな過疎」の実現について

◇岩佐 孝子 議員 ..... P12

- 1 高齢者施策について
- 2 子育て支援について
- 3 地域資源の活用について

◆遠藤 龍之 議員 ..... P13

- 1 学童保育事業について
- 2 「賑やかな過疎」のまちづくり実現に向けた取り組みについて
- 3 スポーツ・レクリエーション複合施設整備事業の取り組みについて

○一般質問とは

町の行財政全般にわたり、状況や見通しを聞き疑問点をただし、所信の表明を求めるもの

こちらから録画映像を見ることができます↓



## 総括質疑とは

提案された予算議案（または決算認定）について疑問や不明確な点があるとき、町長等に問いただすもの。一般質問とは異なり、予算（または決算）に関係することしか質疑できず、自分の意見を述べることもできない。

遠藤 龍之 議員

町営住宅事業の補助金活用に問題はないか  
【町長】町づくりの事業に活用 問題なし

議員 家賃減免について、早い人で4年度末に減免期間が終了、引き続き減免する考えはないか。

町長 現段階では、まだそこまでいっていない。国や県からの補助金は、住宅の維持など利用者のために使われる財源であり、目的外の使用は疑問。用途について各自治体で判断できることを国と県に確認できたということだが、その根拠となる文書を示していただきたい。

町長 文書で議会にお示しするものは特にない。根拠となる文書を示さない、資料提供を求めているのに拒否する、町の説明責任を果たさないというのが町長の姿勢である。これは大問題であることを指摘。

議員 国保税負担について、実態に即した税負担の見直しを検討しているが、その対応は、

町長 来月から内部での検討を開始し、検討に当たっては、医療費の推移や基金残高等を注視し取り組み。

議員 実態に即した税負担の見直しという立場で、基金を有効に活用し、国保税負担の軽減に取り組みことを強く求める。



伊藤 貞悦 議員

## 旧坂元中施設の利活用計画の進捗は

町長 新たな目的を持つ施設にと考えたい

議員 旧坂元中の利活用について、複数の議員や坂元地区区長・副区長から「坂元地区振興策（提言書）」が提出されている。いずれ町民体育館の代替施設としての使用が終了してからとの考えだが、町民体育館は未だ基本設計もできていない。いつまでこの状態にしておくのか。  
課長 令和4年度末まで代替施設である。  
議員 町民体育館が完成するまでは、坂中の体育館だけは代替施設として利用する。その他の施設には何も手を付けないのか。  
町長 早い段階で検討



次の出番は？

を進める必要がある。議員 町で利活用するのか、または売却、貸し出しするのか。今後の方向性について伺う。  
町長 この段階で貸すとも売るとも答えられない。「日本語学校」誘致でも相手のあることなので、ケース・バイ・ケースで検討していきたい。町民体育館が完成するまで、並行して進めていく。  
議員 日本語学校や観光農園との話だが、旧坂元中跡地をスポーツレクリエーション複合

施設として活用する考えはないか。パークゴルフ場は無理かもしれないが、それ以外に考えられることは、まず町有地でありテニスコート・プール・体育館・野球場もあり、少し手を加えればウォーキング・ジョギングコース等として簡単に利用できる。東日本大震災時には、避難施設として活用した実績もあり、避難施設としても有効活用できる。これらのことから旧坂元中の利活用が一番と考

えられるかどうか。  
町長 旧坂元中の最有効利用策として何がふさわしいのか、総合的に判断しながら、よりよい方向性を見いだしていきたい。

議員 早急に住民の声を聞き、スピーディーに対処し、方向性を示すべきではないか。

## 小学生との懇談会の成果と継続は

町長 誰もが誇りに思える町にと決意した

議員 小学生との懇談会において、町長が感じたことは。  
町長 みんなと力を合わせて、住みよい町にしたいという熱い思いが伝わってきた。町民誰もが誇りに思えるような町づくりを全力で進めなければならぬと改めて決意した。  
議員 小・中学生との懇談会は今後も継続するのか。

町長 様々な視点・角度からの意見を町政運営に反映できるよう機会の確保に努めたい。

その他の質問  
高齢者や介護家族へのサービスについて  
①車イス専用車のレンタル  
②介護家族同伴でのタクシー券導入  
③運転免許証返納者や家族へのサービス推進

## 子どもにやさしいまちづくり事業を

町長 素直な意見を大切に鋭意取り組む

議員 去年12月に、「山元町の未来をえがこう」と題し町長と小学生との座談会があった。子どもたちの提案には。  
町長 まちづくりの主体でもある子ども視点も反映させると共に、若い世代が魅力的に感じられる施策に取り組んでいく。  
議員 ユニセフの提唱する「子どもにやさしいまちづくり事業」の覚書を締結した富谷市では、小学生が市長に直接町づくり提案をす

る「とみやわくわく子どもミーティング」を、今年1回開催している。本町もこの事業へ取り組み考えは。  
町長 先行自治体の取り組み事例では、組織全体として推進するため、庁内の横断的な連携会議の開催等が行われていることを承知している。今後の事業見直し等の検討に当たっては、子どもの意見も大切に、本町でも、覚書の締結に向け取り組んでいく。

議員 国では、来年4月にこども家庭庁が創設される。子どもや若者の社会参画を促し、意見を積極的かつ適切に、子ども政策に反映されるよう取り組みをしている。  
「子ども議会」が行なわれている自治体がある全国的にも多いが、本町の考えは。  
教育長 イメージはしかなるが、議会制度の理解や社会の仕組みを知り、子どもたちが主体的にもの考えて発表できる機会と捉える。12月の座談会を通して、今後いろいろな形で発展させられるかと考える。

## 豊かな自然を生かした施策の充実を

町長 環境整備等、必要な改善に努める

議員 阿武隈高地は、里山愛好家から人気があり、町内外から年間1万5千人を超える登山客があると確認した。深山から北は「みちのく潮風トレイル」のコースであるが、南に向け小斎峠まで、及び県境の鹿狼山までの山頂ルートを整備する考えは。  
町長 深山から小斎峠までの散策路整備に向けて、地権者の状況等を把握し、地元行政区や登山客等と意見交換を行いながら調査研究していく。  
議員 牛橋から磯浜までの海は、県内有数の波質の良いことで知られ、サーファーで賑わっている。トイレや駐車場、浜辺までの道路等を整備をすべきでは。  
町長 以前から指摘されている問題だが、一定の時間が経過しているので、改めて現状を把握し必要な改善や整備に努める。  
議員 地元のサーファーも長年要望してきた。定期的な大会開催や、浜辺の清掃等と町には大いに貢献して



人気のサーフスポット

おり、実施すべきである。

### その他の質問

「アカ所の薬師参り」や学問の神様、菅原道真公をまつる「中浜天神社」等、話題性のある人気スポット、歴史探訪コースを「レンタサイクルング」等のコースメニューに加えては。



高橋 真理子 議員



やまと はるみ 議員  
大和 晴美

## 地域猫活動の啓発と周知を図っては

### 町長 必要な状況かを見極め、取り組む

**議員** 野良猫を増やさないため、TNR活動の啓発と周知を図る考えはないか。

**町長** 「動物の愛護及び管理に関する法律」には、猫は屋内飼養に努めることとし、屋内飼養でない場合は周辺生活環境への被害防止や繁殖制限措置を講じるよう求められている。所有者が責任を持って最後まで飼養することが野良猫を増やさない一番の方法であり、関係機関と連携を図り、飼い方指導の実施および周知に努める。

**議員** 広島市など多くの市町村がボランティア等の下で地域猫活動

を実施している。本町でも地域猫活動の手引を作成してはどうか。

**町長** 必要な状況かを見極め、先行自治体を参考に取り組む。

**議員** 県獣医師会による猫不妊去勢手術の費用助成（雄猫に対し6千円、雌猫に対し1万2千円）はおよそ半分で、残りはボランティアの方の持ち出しとなっている。野良猫を増やさないためにも

町独自に上乘せしては、**町長** 必要性に向けた状況把握をする。

**議員** 地域猫活動に取り組んでいる奈良県御所市では、地域猫サポーターを募集し、この活動のために、ふるさとごせ応援寄附金の使用道として「自然環境・生活環境の保全のために」という項目を新設した。飼い主のいない猫の苦情や殺処分を減少させるために地



屋内飼養はむずかしい

域猫活動を推進すべきでは。

**町長** 動物愛護の精神を大切にし、必要な対策をどう講じるか見極める。

## リサイクルボックス 異物混入防止は

### 町長 関係機関と連携を図り、対応したい

**議員** 自販機業界と連携し、異物混入が多くみられるリサイクルボックス設置場所の調査を行い、一般廃棄物混入の実態を把握して、防止対策を講ずる考えはないか。

**町長** 現在、自販機販売管理者から町に対する異物混入の相談はないが、販売管理者や関

係機関と連携を図り対応したい。

**議員** おもだか館のリサイクルボックスにカップ麺容器が捨てられていた。異物混入問題をどう認識しているか。

**町長** 具体のケースは残念であり、町民の意識啓発を継続して実施していく。

※TNR活動とは  
野良猫を捕獲し、不妊去勢手術を施した後に、捕獲した場所に戻すこと

## 「賑やかな過疎」の実現は町全体で

### 町長 町民一人一人のために実現をしたい

**議員** 復旧・復興を完了し、「賑やかな過疎」を実現する方針だが、浜通りに新たな憩いの場や、賑わいの創出は

**町長** 復興が進み、賑わいの創出が図られるが、限られた体制で一挙にと言うわけにはいかない。

**議員** 1.5線堤の維持管理と併せ「桜」の木を植えるなど、工夫をすればお金をかけずに賑わいや憩いの場はできると思うが。

**町長** 憩いの場を中心

に交流と賑わいの創出、交流ゾーンの形成に取り組む。

**議員** 「磯崎山公園」や「牛橋公園」は、大切な地域資源と思うが、**町長** 外から人を呼べる地域資源として、施設・環境整備を行い、浜通り地域のよさを生かせる取り組みを行う。

**議員** 「賑わいの創出」には、人口減少対策も鍵になるが。  
**町長** AIマッチングシステムを活用した「みやぎ結婚支援セ

ンター」への入会登録を進めるとともに、町の「婚活イベント事業」を継続し、県と連携した独身男女の出会いの場から結婚までを支援する。

**議員** 町職員の町外居住も目立つが。  
**町長** 職員は大事な担い手なので、危機管理の面からも、もう一度原点に返り、自覚・認識を喚起し、今後、精一杯議論を行い取り組んでいきたい。

**議員** 「賑やかな過疎」を実現するには町道や通学路の整備も重要だが。

**町長** 道路ネットワークは、全国に誇れる格子状型の道路網が形成されており、今後、山下駅を中心とした山下区、花釜区との連担制の向

上を目指す。東街道については、山寺から鷲足に向けた道路整備の延伸を目指し、必要性の高い区間の整備を計画的に進める。

**議員** 賑わいは交通量の増加が予想され、牛橋区、花釜区から通学する子どもたちの安全を阻害しないか。また、東街道も通学路として危険性が大きいが。

**教育長** 通学路については、町、巨理警察署と指摘箇所を中心に点検を行い、整備等を行うとともに、学校において交通安全の指導教育を実施している。

**議員** 町民が「住んでよかった」と思えるまちづくり・ひとづくり（賑やかな過疎の実現）を行うべきでは。



これでも子どもたちを守るのか？



きくち やすひこ 議員  
菊地 康彦



岩佐 孝子 議員

## 安心して暮らせる町を 町長 サービスの充実を図る

**議員** 高齢化率41.2%で県内第3位である。見守りモデルとして山寺区を指定している。成果は。

**課長** 29年度からアンケートや勉強会を開催してきたが、コロナにより、生かし切れていない。

**議員** 孤独死等が心配である。この事業は全地域を対象に実施していくのか。

**町長** 時代の変化に応じた見守り体制、高齢者支援体制の構築が必要である。

**議員** 体調を壊しても高齢者施設に入所できずにいる不安の解消対策は。

**町長** 2月末で、みやま荘、第二みやま荘で223名の待機者がいる。施設にダブルで申し込みをしている人が多く、要件を満たしているのは40%である。

**議員** なぜ、余計な申し込みをしなければならぬ状態なのか。

**町長** 関係機関と問題を共有し、極力受け入れ体制を整えて対応していきたい。

**議員** 高齢者の方々が不安を抱かないよう取り組むべきである。

また、小規模保育所が開所した現在においても待機児童がいる。この状況をどのように捉えているか。

**町長** 一つ現在のことを言っているのか。

**議員** 一般質問の提出時に確認をしている。

**町長** 新年度に向けて調整し、余裕がある。

**課長** 現在、6人の待機児童がいる。

**議員** 自治体において



お友達と遊びたいなあ

## ICT支援員を 確保し学力向上を

### 町長 学校現場の 検討結果を尊重する

**議員** 町内全小中学校に導入したICT機器を活用し、学力向上をめざすため支援員の確保をすべきでは。

**教育長** 今年度は各学校に1人ずつ配置し、効果的な支援体制を整備してきた。

**議員** 今後の支援員配置計画は。

**教育長** 明確な計画は持っていない。配置事業補助が変更になり、町支出が大きくなる。人数は減少するが、事業は維持継続する。

**議員** 教育にはお金がかかる。管内市町村での先駆的事例であり、教員の習熟度を上げるべきでは。

**町長** 短期間ではあったが、密度の濃い研修を展開している。

**議員** 教員の負担を軽減し、子どもたちの学力向上を図るべきである。



## 調査の中間報告が遅れた原因は

### 町長 プロポーザル方式の採用によるもの

**議員** スポーツ・レクリエーション複合施設整備事業について、1千5百万円の調査費を計上し、昨年11月に中間報告されることになっていった。しかし、それが守られず、計画から見て大きく遅れている。その原因も含め、取り組みの現状と今後の計画は。

**町長** 調査及び基本計画策定業務について、業者選定にあたってプロポーザル方式を採用したこと、想定ス

ケジュールより遅れている。現在進行形で進めており、議論を重ねながら施設の整備について判断をしたい。

**議員** 議会への最終説明はいつになるか。

**町長** 今年度末である。

**議員** 間違いはないか。

**課長** 業務完了は3月末であり、報告は新年度となる。

**議員** 3月までに基本計画が示され、説明という受け止めだが、もっと早い時期での提出の要請はしなかったのか。

**町長** 受託側にも一生懸命取り組んでもらっていた結果として、今があるということをご理解を。

**議員** 基本計画策定も含めて3月末までにできるのかという確認と、思うが、その回答にはなっていない。もう一度答弁を。

**町長** 成果品は3月31日まで頂戴するというところで進めている。

**議員** 本来ならば、年度内で結論を出すべき事業である。今後の計画案は。

**町長** お答えは先ほどからしている。

**議員** 議員の質問は、4月以降の予定である。明確に。

**町長** 町長選挙を控えており、今の段階では



遠藤 龍之 議員

も職員の確保が困難である。民間の協力を得ながら実施してはいるが、全国的には急に閉園している問題が起きている。町長の考えは。

**町長** 制度上、何ら問題は無い。

**議員** 町長が推進してきた移住促進事業であり、待機児童解消するため保護者の就労支援、子どもたちが安心して通える保育所にするべきである。

### その他の質問

「賑やかな過疎」のまちづくり実現に向けた取り組みは、その実現によって、生活環境整備の充実など住民の暮らし向上に効果はうまれるのか。また、何を目指し、何を求めているのか。

## 利用料無料化で保護者負担の軽減を

### 町長 負担軽減に向けて検討する

**議員** 地域住民の長年の要望だった山下第一小学校の学童保育が実施される予定で、事業の充実がみられるが、「子育てするなら山元町」というまちづくりの方針に見合う施策も求められている。学童保育の利用料の無料化を図る考えは。

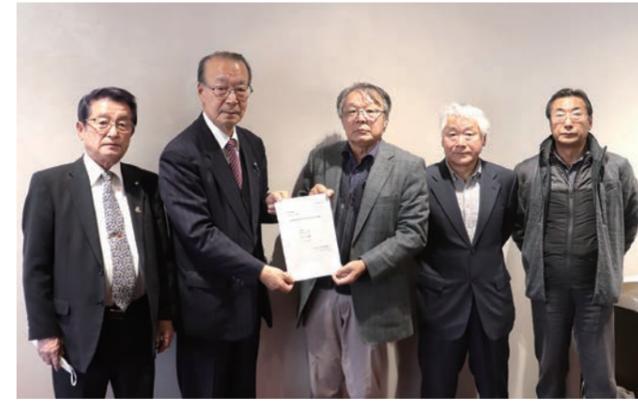
**町長** 一部の自治体で無償化実施の事例もあることから、動向を注視し、保護者負担の在り方を検討していく。

**議員** 無料化の方向で検討するのか。

**町長** 「子育てするなら山元町」に見合う施策の充実については、全体として問題意識を持っており、そういうことに向けて対応する。



# 請願 太陽光発電設備整備の条例制定を!!



1月20日に「太陽光発電設備設置届出の手続き、条例制定に関する請願書」が提出されました。この請願の審査については、令和4年第2回定例会までを期限として、総務民生常任委員会に付託されました。

◇請願提出者 坂元地区行政連絡調整会議  
会長 島田敏光  
◆紹介議員 阿部 均・大和晴美

## 請願の概要

太陽光発電設備設置により設置場所周辺住民から「大雨等による災害の誘発」「環境・景観への配慮」等の相談が急増している。そのため、自宅以外（農地、山林など）への設置者（事業者）に対して、設置のための条件付与、整備等について、町への届け出の義務化を定めた条例の制定等に早急に取り組むことを求めるもの。



## 委員会提出議案第1号

# ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議 可決

◇提出者 総務民生常任委員会 委員長 竹内 和彦

## 決議内容（要旨）

ロシアは、ウクライナへの軍事侵攻を開始し、多くの人命が奪われ続けている。この行為は他国の主権、領土を侵すものであり、かつ、国際社会の平和と安全を著しく損なう、断じて容認することができない暴挙である。当町議会は、ロシアによる一連のウクライナへの軍事侵攻に強く抗議するとともに、ロシア軍の即時撤退と、国際法の遵守を強く求める。また、政府において、現地在留邦人の安全確保や国民生活への影響を最小限に抑えることに万全を尽くすよう強く求めるとともに、国際社会と連携し、ロシア軍の即時無条件での完全撤退を求めることを要請する。



## ○決議とは

議会が行う事実上の意思形成行為で、政治的効果をねらい、あるいは議会の意思を対外的に表明するために行われる議決のこと。

# 補正予算

## 一般会計補正予算 <承認第2号「2月専決予算」・議案第11号「3月補正予算」>

### 専決予算

5歳から11歳までの小児を対象とした新型コロナウイルスワクチンを接種するための経費を計上

○【小児】新型コロナウイルスワクチン接種経費 2,936千円



### 補正予算

保育士等処遇改善事業に要する経費のほか、決算見込み額の確定や補助金等の実績清算、新型コロナウイルス感染症に関する臨時交付金について既存事業への財源充当を計上、その他の主な事業内容は、次のとおりです。

- 住民基本台帳システム改修業務委託増（引っ越しワンステップ化対応） 6,474千円
- 鷲足川排水路旧亘理用水路撤去工事増 4,000千円
- 道路橋梁復興推進事業増 9,401千円

## 主な質疑

○少年の森 議員 深山山麓少年の森の拡張改修は何故、年度内にできなかったのか。  
課長 令和3年度中に実施設計の予定だったが、基本設計の取りまとめに一定の時間がかかり、令和4年度に繰り越した。

○公営住宅 議員 国からの災害公営住宅家賃低廉化・低減事業補助金が長寿命化計画で見込んでいた額より多くなっている理由は。  
課長 入居率を90%と設定し算出していたが、実際は設定していたより高い入居率となったことによる。  
議員 補助金よりも基金に繰り入れる額が多くなっているが、その差額は。  
課長 住宅使用料と令和2年度の復興交付金の精算分が加算されている。

## ●令和3年度 各種会計補正予算一覧表

(単位：千円)

会計名	専決予算（2月）	補正額（3月）	補正後予算額
一般会計	2,936	1,589,027	12,035,807
国民健康保険		930	1,879,936
介護保険		1,441	1,553,374
水道事業会計		3,080	604,349

(補正のあった会計を掲載)



### 【お詫びと訂正】 Vol. 195

14ページ、補正予算（主な事業）「●旧老人憩いの家解体撤去工事」の工事金額【誤】17,435万円 ⇒ 【正】17,435千円

お詫びし訂正させていただきます。

人事

3名の人事案件について、同意・適任としました。

教育委員会委員  
 横山 眞理子氏  
 (山寺区)を同意

人権擁護委員  
 菅野 久美子氏  
 (山寺区※現委員)  
 千石 裕子氏  
 (鷺足区)を適任と答申

○人権擁護委員とは  
 人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動をしている民間の方々です。市町村長が議会の意見を聞いた上で推薦し、法務大臣が委嘱することになります。

○令和4年 第1回定例会 議案等の審議結果

議案番号	議案名	結果
議案第55号	山元町犯罪被害者等支援条例 【P16に掲載】	可決
報告第1号	専決処分の報告について(工事請負契約金額の変更) 【P16に掲載】	報告
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度山元町一般会計補正予算・専決第3号) 【P15に掲載】	承認
議案第2号	山元町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第3号	山元町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	
議案第4号	山元町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	
議案第5号	山元町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	
議案第6号	山元町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	
議案第7号	山元町個人情報保護条例の一部を改正する条例	
議案第8号	職員の服務の宣誓に関する条例等の一部を改正する条例	
議案第9号	山元町放課後児童クラブ設置に関する条例の一部を改正する条例 【P16に掲載】	
議案第10号	一般国道6号と町道(仮称)新浜諏訪原線との交差接続工事に関する令和3年度契約の変更について 【P16に掲載】	
議案第11号	令和3年度山元町一般会計補正予算(第7号) 【P15に掲載】	
議案第12号	令和3年度山元町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	
議案第13号	令和3年度山元町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	
議案第14号	令和3年度山元町水道事業会計補正予算(第4号)	
議案第15号	令和4年度山元町一般会計予算 【P2-3に掲載】	
議案第16号	令和4年度山元町国民健康保険事業特別会計予算	
議案第17号	令和4年度山元町後期高齢者医療特別会計予算	
議案第18号	令和4年度山元町介護保険事業特別会計予算	
議案第19号	令和4年度巨理地域介護認定審査会特別会計予算	
議案第20号	令和4年度水道事業会計予算	
議案第21号	令和4年度下水道事業会計予算	
議案第22号	令和3年度 交通安全補助請2号 大平牛橋線橋田橋上部工事請負契約の締結について 【P16に掲載】	
同意第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 【P16に掲載】	同意
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 【P16に掲載】	適任
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 【P16に掲載】	
委発第1号	ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議 【P14に掲載】	可決

○請願・陳情の受理

陳情番号	件名	陳情者等の氏名	結果
請願第1号	太陽光発電設備設置届出の手續き、条例制定に関する請願書 【P14に掲載】	坂元地区行政連絡調整会議 会長 島田 敏光	委員会付託
陳情第10号	母(毛嘉萍)が中国で不法に逮捕されている件に関する要望	付俤形	配布
陳情第1号	国立病院の機能強化を求める陳情書	全日本国立医療労働組合 宮城支部長 大山 裕司	配布

条例

新規

犯罪被害者等支援条例【議案第55号】

※令和3年第4回定例会において総務民生常任委員会に付託、閉会中の審査を経て「可決すべきもの」と報告

○提案理由

犯罪被害者等基本法の規定により、犯罪被害者等を支援するための施策の基本となる事項を定めるもの

○施行期日

令和4年4月1日

一部改正

放課後児童クラブ設置に関する条例【議案第9号】

○改正内容

- ・山下第一小学校に放課後児童クラブを設置  
 …………… 新規設置
- ・秋季休業期間の利用料設定 …… 利用料250円

○施行期日

令和4年4月1日



放課後児童クラブ

契約

【報告第1号、議案第22号】

種類	名称	金額(税込)	落札率	相手方
変更	令和2年度 社総交(復興)請5号 頭無西牛橋線交差点改良工事	124,108,600円 (4,197,600円の増)	—	有限会社 安田工務店 [山元町]
新規	令和3年度 交通安全補助請2号 大平牛橋線橋田橋上部工事	638,555,000円	88.56%	東日本コンクリート 株式会社 [仙台市]

# 町の仕事をチエツク!!

## 総務民生常任委員会

### ○待機児童対策

#### 調査内容

当面の具体的な対策、保育従事者の確保及び一般企業の参入状況等について調査した。

#### 意見

保育従事者については、会計年度任用職員に対する待遇を改善し、職員確保を図る必要がある。また、既存施設等を利用した児童の受け皿整備の拡充を図り、解消に努めるべきである。

### ○スポーツ・レクリエーション複合施設整備事業

#### 調査内容

地元関係者や民間事業者とのサウンディング（対話型市場調査）調査の結果、それらを基に想定した導入ケースの経済効果等の条件について調査した。

#### 意見

引き続き、継続調査とする。

### ●公共交通

#### 調査内容

町民バス「ぐるりん号」及びデマンド型乗合タクシーの利用状況と推移動向について調査した。

#### 意見

町民の声を反映させ、さらなる利便性の向上、及び課題の改善を図るべきである。



### ○原油価格高騰の影響

#### 調査内容

原油価格高騰に伴う各産業への影響について調査を実施した。

#### 意見

施設園芸や漁業についてセーフティネット構築事業による資金補てんはあるが、独自支援をしている他市町村と差が生じないよう支援を検討すべきである。  
対象外の水稻農家に対しても経営形態を見極め、支援を検討すべきである。  
長期化した際の影響を考慮し、町としても実情を注視し対応すべきである。

## 産建教育常任委員会

### ●町指定文化財茶室等

#### 調査内容

現状と今後の保存方針について調査を実施した。

#### 意見

文化財としての重要性及び基本整備計画における財源等を示し、具体的な保存方針等の決定を図るべきである。



「解体保存」とした場合、期間及び財源を明確に示すべきである。

## 議員の会議等出欠状況

令和4年1月1日～3月31日

出席：○ 欠席：欠（病気等）・公（公務） 員外：-

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
				伊藤貞悦	橋元伸一	岩佐秀一	大和晴美	渡邊千恵美	高橋真理子	竹内和彦	遠藤龍之	岩佐孝子	阿部均	菊地康彦	高橋建夫	岩佐哲也	
1	6	木	議会広報・広聴常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	
	11	火	産建教育常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	○	-	○	○	-	-	
	17	月	議会広報・広聴常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	
	20	木	総務民生常任委員会	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-	
	21	金	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			議会運営委員会	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	○	○	○	○
	24	月	議会広報・広聴常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	
27	木	第1回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	2	水	産建教育常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	○	-	公	○	-	-	
	3	木	仙南・巨理議会議長会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	
	9	水	全員協議会	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	10	木	巨理名取地区市町議会連絡協議会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	
	15	火	総務民生常任委員会	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-	-
			産建教育常任委員会	-	-	-	○	○	-	-	○	-	○	○	-	-	-
	21	月	全員協議会	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	22	火	議会運営委員会	○	-	-	○	-	-	○	○	-	-	○	○	○	○
第1回議会定例会 (2/25・3/2・3・7・17・18)				○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
予算審査特別委員会 (3/8・9・10・14・15) ※ 3/10・14・15欠席				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
3	3	木	議会広報・広聴常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	
	16	水	総務民生常任委員会	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-	
			産建教育常任委員会	-	-	-	○	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-
	23	水	議会運営委員会	○	-	-	○	-	-	○	○	-	-	○	○	○	
	24	木	全員協議会	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	29	火	産建教育常任委員会	-	-	-	○	○	-	-	○	-	公	○	-	-	
30	水	議会広報・広聴常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-		

1月から3月までの議長交際費の支出はありません。

## 議会のICT化に向けて

3月24日に開催した全員協議会において、タブレット端末の取り扱い説明を受け、体験しました。





**みんなを笑顔にしたい!!** やまもと楽しみ隊 (代表 高橋知美)

震災後ダンスを習っている子どもたちと保護者から「みんなを笑顔にしたい。」という思いから始めた「山元子どもミュージカル」

長引くコロナ禍ですが、楽しいことを見つけ、マスクをしていても笑顔でいっぱいになりたいと、子育て支援チーム「夢ふうせん」等の支援を受けて、プロジェクトが立ち上がりました。

参加者は、5歳から小学5年生までの13人で、7月24日の公演に向け4月9日に練習をスタートしました。脚本は町内の歴史・民話などを題材に、小坂照美氏(牛橋区)が制作し、指導は佐々木久美子氏(仙台在住・舞台俳優)です。子どもたち、保護者をはじめ多くの方々との協力をいただき、子どもの夢を、大人もワクワクドキドキしながら町民手作りのものになりたいと思っております。

今まで年齢制限で参加できなかった子どもは目をキラキラさせ楽しみに参加しております。また、支援をしているスタッフから「次世代へバトンタッチができて嬉しいです。」とのコメントをいただきました。

練習は、月2～3回日曜日の9時から12時にひだまりホールまたはおもだか館で行っております。

また、7月24日(日)にミュージカルを発表予定です。(詳細は、今後の広報やまもとをご覧ください)

◇◇◇ **お知らせ** ◇◇◇

**令和4年 第2回山元町議会定例会 (予定)**

会期：6月3日(金)～10日(金)  
開会：午前10時  
本会議：6月3日・7日・8日・10日  
(一般質問は、6月7日・8日です。)

議会のホームページをご覧ください

山元町議会

検索



**新議員紹介**

山元町議会議員補欠選挙の投票票が4月17日に行われ、品堀栄洋氏(合戦原区)が当選されました。

**編集デスク**

季節は新緑を迎え、水田では田植えの準備と、蛙の鳴き声が聞こえる時期となりました。新型コロナウイルス感染症は、まだまだ予断を許さない状況ですが、骨格予算とは言え、新年度は町長選挙、議会議員補欠選挙も終わりました。

これからも「町民に読みやすい紙面づくり」を合言葉に、正確な情報をお届けしたいと思います。

皆様、今後ともご愛読のほど、よろしくお願いたします。

(委員 菊地 康彦)

- 〈議会広報・広聴常任委員会〉
- 委員長 岩佐 秀一
  - 副委員長 菊地 康彦
  - 委員 渡邊千恵美
  - 委員 岩佐 孝子
  - 委員 高橋 建夫